

## 認定オキュペイショナルハイジニスト評価試験要綱

### 1. 受験資格

公益社団法人日本作業環境測定協会（以下、「日測協」という。）が実施する「認定オキュペイショナルハイジニスト養成講座」（以下、「養成講座」という。）を修了して所定の 93 単位を取得している者は、「認定オキュペイショナルハイジニスト評価試験」（以下、「評価試験」という。）を受験することができる。

### 2. 試験科目・試験時間

評価試験は、下記の多肢選択式（イおよびロ）ならびに記述式（ハ）からなる筆記試験により行う。

- イ 多肢選択式Ⅰ（4肢択一） 40問 2時間
- ロ 多肢選択式Ⅱ（4肢択一） 30問 1時間30分
- ハ 記述式 3問（4問から選択） 2時間30分

### 3. 出題範囲

試験問題は、「養成講座の講習内容の理解度を確認する」問題とする。また、出題の方針としては、「オキュペイショナルハイジニストに必要な知識」にとどまらず、「現実の課題へのオキュペイショナルハイジニストとしての対応力」もはかる問題とする。

出題範囲は、以下のとおりとする。

#### (1) 多肢選択式

- ① 2023年11月以降に受講した者  
テキスト「日測協認定オキュペイショナルハイジニスト養成講座コース1～12」
- ② 2023年9月までに受講した者  
「化学物質等のリスクアセスメント・リスクマネジメントハンドブック」、「労働衛生工学とリスク管理」
- ③ 上記①②の他に、養成講座における講義資料（平成25年3月以降）に示した内容

#### (2) 記述式

上記多肢選択式の出題範囲と同様とし、以下の分野又は以下の分野の複数に関連した内容（いずれも計算を含む場合がある。）。

- ① ハザード評価
- ② ばく露評価
- ③ リスク評価(事例研究も含めて)
- ④ リスク管理(事例研究も含めて)
- ⑤ 法令一般

#### 4. 合格基準

(1)多肢選択式、記述式ともそれぞれの得点が満点に対して 60%以上である場合を合格とする。

(2)多肢選択式の得点が満点に対して 70%以上であり、記述式の得点が満点に対し 60%に満たなかった受験者に限り、次回 1 回に限り記述式のみを受験を認めるものとし、その得点が満点に対し 60%以上であった場合は合格とし、(1)の基準を満たすものとする。

#### 5. 試験合格証

養成講座を修了して所定の 93 単位を取得している者が、評価試験に合格したことを日測協会長が認定した場合に、別に定める評価試験合格証を交付する。

附則 本要綱は平成 22 年 1 月 1 日から施行する。

附則 本要綱は平成 26 年 1 月 25 日から施行する。

附則 本要綱は平成 29 年 6 月 30 日から施行する。

附則 本要綱は令和 2 年 7 月 22 日から施行する。

附則 本要綱は令和 6 年 1 月 31 日から施行する。